

第6章 ごみ・資源の量の推計

6-1 収集ごみ量の推計

家庭系の可燃ごみと不燃ごみは、調査で把握した排出原単位に令和6年10月1日現在の人口を乗じて推計する。家庭系可燃ごみ量は25,299t、不燃ごみ量は772tである。

図表6-1-1 家庭系ごみ量の推計（令和6年度推計）

	排出原単位 (g/人日)	人口 (人)	家庭ごみ量 (t/年)
可燃ごみ	295	234,956	25,299
不燃ごみ	9		772
合計	304		26,071

（注）人口は令和6年10月1日現在。

令和5年度と令和6年度上半期の収集ごみ量から推計した令和6年度の収集ごみ量から、図表6-1-1で推計した家庭系ごみ量を差し引いて事業系収集ごみ量を推計する。事業系収集可燃ごみ量は13,120t、不燃ごみ量は432tである。

図表6-1-2 事業系収集ごみ量の推計（令和6年度推計）

	収集ごみ量 (注)	家庭ごみ量	事業系 収集ごみ量	家庭ごみ 割合	事業系収集 ごみ割合
	A	B	C=A-B	D=B÷A	E=C÷A
可燃ごみ	38,419t	25,299t	13,120t	65.9%	34.1%
不燃ごみ	1,204t	772t	432t	64.1%	35.9%
粗大ごみ	1,290t	1,290t	0t	100.0%	0.0%
合計	40,913t	27,361t	13,552t	66.9%	33.1%

（注）令和5年度と令和6年度上半期のごみ量からの令和6年度の推計値

6-2 家庭系ごみ・資源量

（1）品目別の家庭系ごみ量

図表6-1-1の家庭系ごみ量に、組成分析調査の割合を乗じて推計した品目別のごみ量を図表6-2-1に示す。

図表6-2-1 品目別の家庭系ごみ量（令和6年度推計）

大分類	中分類	小分類	可燃ごみ		不燃ごみ		合計	
			割合	量(t/年)	割合	量(t/年)	量(t/年)	
資源物	紙類	新聞	0.3%	67	0.0%	0	67	
		折込広告	0.1%	36	0.0%	0	36	
		雑誌・本	1.7%	434	0.6%	5	439	
		段ボール	1.2%	301	0.2%	2	303	
		紙パック	0.6%	142	0.0%	0	142	
		OA用紙	0.7%	173	0.0%	0	173	
		容器包装紙類（リサイクル可）	4.5%	1,145	0.2%	1	1,147	
		その他紙類（リサイクル可）	5.8%	1,463	0.0%	0	1,464	
	びん・缶・ ペットボトル	生きびん	0.0%	0	0.0%	0	0	
		雑びん	0.0%	9	1.8%	14	22	
		飲食用スチール缶	0.1%	13	0.6%	5	18	
		飲食用アルミ缶	0.0%	4	0.0%	0	5	
		スプレー缶、カセットボンベ（中身なし）	0.0%	2	0.8%	6	8	
		ペットボトル	0.5%	115	0.0%	0	115	
		拠点回収品目	衣類	5.0%	1,254	0.1%	1	1,255
	靴類・鞆類、ベルト		1.2%	311	0.6%	4	316	
	発泡スチロール製食品トレイ（白）		0.1%	26	0.0%	0	26	
	発泡スチロール製食品トレイ（柄）		0.2%	40	0.0%	0	40	
	プラスチック製ボトル（汚れなし）		1.6%	393	0.2%	1	394	
	キャップ類（汚れなし）		0.2%	49	0.0%	0	49	
	インクカートリッジ		0.0%	6	0.0%	0	6	
	乾電池		0.1%	17	1.0%	8	25	
	蛍光管		0.0%	3	0.2%	2	4	
	水銀使用計器類		0.0%	0	0.0%	0	0	
	携帯電話・スマートフォン		0.0%	0	0.0%	0	0	
	可燃物	生ごみ	直接廃棄（手つかず）	3.6%	899	0.1%	1	900
			直接廃棄（使い残し）	1.1%	291	0.4%	3	294
			食べ残し	3.3%	844	0.0%	0	844
			調理くず	20.3%	5,139	0.0%	0	5,139
			容器包装プラスチック （汚れなし）	チューブ（汚れなし）	0.2%	40	0.0%	0
		レトルト（汚れなし）		0.0%	1	0.0%	0	1
		形のある容器包装プラスチック（汚れなし）		4.8%	1,210	0.1%	1	1,211
		フィルム状の容器包装プラスチック（汚れなし）		6.3%	1,601	0.2%	2	1,602
レジ袋（使用）		0.9%		230	0.1%	1	231	
レジ袋（未使用）		0.3%		66	0.0%	0	66	
製品プラスチック		シングルユースプラスチック	0.1%	14	0.0%	0	14	
		製品プラスチック（プラスチックのみ）	4.4%	1,114	2.8%	22	1,136	
その他可燃物		チューブ（汚れあり）	0.1%	16	0.0%	0	16	
		レトルト（汚れあり）	0.0%	12	0.0%	0	12	
		キャップ類（汚れあり）	0.0%	0	0.0%	0	0	
		形のある容器包装プラスチック（汚れあり）	0.2%	51	0.0%	0	51	
		フィルム状の容器包装プラスチック（汚れあり）	0.1%	32	0.0%	0	32	
		容器包装紙類（リサイクル不可）	2.0%	504	0.0%	0	504	
		その他紙類（リサイクル不可）	11.9%	3,004	0.2%	2	3,006	
		紙おむつ	4.4%	1,120	0.0%	0	1,120	
		拠点回収対象外の繊維類	0.8%	197	0.0%	0	197	
		製品プラスチック（複合品）	0.6%	153	6.2%	48	201	
		ゴム・皮革類	0.3%	76	0.4%	3	79	
		木・草類	1.4%	345	0.8%	6	352	
		その他可燃物	6.5%	1,632	0.8%	6	1,638	
		不燃物	金属	小型家電類	0.1%	31	17.7%	137
なべ・やかん・フライパン				0.0%	0	3.7%	28	28
その他金属				0.3%	77	15.7%	121	198
その他不燃物			陶磁器類	0.0%	11	17.8%	137	148
	びん以外のガラス		0.1%	27	11.7%	90	117	
	ライター（着火なし）		0.0%	0	0.0%	0	0	
	その他不燃物		0.1%	33	11.7%	90	123	
	排出不適物		スプレー缶、カセットボンベ（中身あり）	0.0%	0	0.2%	2	2
			ライター（着火あり）	0.0%	0	0.0%	0	0
			二次電池	0.0%	0	0.0%	0	0
ボタン電池		0.0%	0	0.0%	0	0		
医療系廃棄物		0.0%	2	0.0%	0	2		
その他排出不適物		0.9%	227	2.0%	16	243		
外袋		プラスチック袋	0.9%	235	0.2%	2	237	
	レジ袋	0.2%	61	0.4%	3	65		
	紙袋	0.0%	0	0.3%	2	2		
合計			100.0%	25,299	100.0%	772	26,071	
資源物	紙類	14.9%	3,763	1.0%	8	3,770		
	びん・缶・ペットボトル	0.6%	143	3.3%	25	168		
可燃物	拠点回収品目	8.3%	2,098	2.1%	16	2,114		
	生ごみ	28.4%	7,173	0.5%	4	7,177		
	（うち食品ロス）	8.0%	2,034	0.5%	4	2,038		
	容器包装プラスチック（汚れなし）	12.4%	3,148	0.4%	3	3,151		
	製品プラスチック	4.5%	1,128	2.8%	22	1,149		
	その他可燃物	28.2%	7,143	8.5%	66	7,209		
不燃物			0.7%	178	78.2%	604	782	
排出不適物			0.9%	229	2.2%	17	247	
外袋			1.2%	296	0.9%	7	303	
合計			100.0%	25,299	100.0%	772	26,071	
適正分別			74.7%	18,888	79.1%	611	19,498	
不適正分別			25.3%	6,411	20.9%	161	6,572	

(2) 家庭系の資源量

①行政データによる資源量

資源量については、令和5年度と令和6年度の上半期の資源回収量を比較したところ大きな差はなかったため、令和5年度の資源回収量を令和6年度の資源回収量として推計する。集積所回収には事業所から排出される資源が一部含まれているが、令和元年度の推計と整合性を図るため、本推計では集積所回収をすべて家庭系として推計する。

「新聞」は、「新聞」と「折込広告」の合計値のため、公益財団法人古紙再生促進センターのデータより65：35の割合で按分する。集積所回収の「雑誌」は、公益財団法人古紙再生促進センターのデータより「雑誌・本」と「雑がみ」を71：29の割合で按分する。

以上より推計した、行政データによる資源量の推計結果を図表6-2-2に示す。

図表6-2-2 行政データによる資源量（令和6年度推計）

		単位（t/年）				
		集積所 回収	集団回収	拠点回収	収集後 資源化	合計
古紙	新聞	447	785			1,232
	折込広告	241	423			663
	雑誌・本	1,116	998			2,114
	段ボール	2,823	1,141			3,964
	紙パック		2	13		14
	雑がみ	297	0			297
衣類・布類			25	156		181
びん・缶・ ペットボトル	アルミ	262	51			313
	スチール	245	3			248
	スプレー缶	13				13
	生きびん	39	1			40
	雑びん	2,371				2,371
	ペットボトル	979	7			987
容器包装プラ スチック	ペットボトルキャップ			1		1
	発泡スチロール食品トレイ			6		6
	プラスチック製ボトル容器			3		3
その他資源	インクカートリッジ			1		1
	蛍光灯	16		3		19
	乾電池	24		9		33
	水銀使用計器類			0		0
粗大ごみ					402	402
合計		8,873	3,436	190	402	12,901

（注）「0」は、0.5未満のため端数処理で「0」と表記している。

②区民アンケート調査による推計量

新聞販売店回収、びん、缶などの販売店回収、生ごみや木草類の自家処理など、区では把握できない資源量や自家処理量を、区民アンケート調査の回答割合から推計する。

例えば、新聞の販売店回収であれば、集積所回収と集団回収の合計推計量は1,232t/年である。区民アンケート調査による回答割合は、集積所回収と集団回収の合計は51.5%、新聞販売店回収は1.2%であることから、新聞販売店回収を次式のように推計した。

$$(\text{計算式}) \quad \text{新聞販売店回収} = 1,232\text{t/年} \times 1.2\% \div 51.5\% = 29\text{t/年}$$

同様に算定した結果を図表6-2-3に示す。

図表6-2-3 区民アンケートによる推計量（令和6年度推計）

品目	資源化方法	集積所回収 + 集団回収 (t/年)	アンケート回答割合		新聞販売店回収 (t/年)
			集積所回収 + 集団回収(%)	新聞販売店 回収(%)	
新聞	新聞販売店回収	1,232	51.5%	1.2%	29
折込広告		663	48.7%	1.1%	15

品目	資源化方法	集団回収+ 拠点回収 (t/年)	アンケート回答割合		店頭回収 (t/年)
			集団回収+ 拠点回収(%)	店頭回収(%)	
紙パック	店頭回収	14	9.2%	11.1%	17

品目	資源化方法	集積所回収 + 集団回収 (t/年)	アンケート回答割合		店頭回収 (t/年)
			集積所回収 + 集団回収(%)	店頭回収(%)	
アルミ缶	店頭回収	313	89.2%	0.6%	2
スチール缶		248	86.1%	0.3%	1
生きびん		40	70.1%	4.2%	2
雑びん		2,371	76.1%	0.2%	6
ペットボトル		987	90.0%	1.6%	18

品目	資源化方法	拠点回収 (t/年)	アンケート回答割合		店頭回収 (t/年)
			拠点回収(%)	店頭回収(%)	
発泡スチロール食品トレイ	店頭回収	6	6.1%	15.3%	14

品目	処分方法	可燃ごみ (t/年)	アンケート回答割合		自家処理 (t/年)
			可燃ごみ(%)	自家処理(%)	
生ごみ	自家処理	7,173	92.8%	0.8%	62
木・草類		345	56.6%	2.7%	16

品目	資源化方法	拠点回収 (t/年)	アンケート回答割合		店頭回収 (t/年)
			拠点回収(%)	店頭回収(%)	
インクカートリッジ	店頭回収	1	18.3%	14.5%	1

品目	資源化方法	拠点回収+ 集積所回収 (t/年)	アンケート回答割合		店頭回収 (t/年)
			拠点回収+ 集積所回収(%)	店頭回収	
蛍光管	店頭回収	19	65.7%	2.7%	1
乾電池		33	74.0%	5.9%	3

(3) 家庭系の品目別のごみ・資源量

図表6-2-1～図表6-2-3より推計した、家庭系の品目別ごみ・資源量を図表6-2-4に示す。

図表6-2-4 家庭系の品目別のごみ・資源量（令和6年度推計）

		ごみ量				資源化量								単位 (t/年)
		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	合計	行政関与				行政非関与			合計	
						集積所回収	集団回収	拠点回収	収集後資源化	店頭回収	新聞販売店回収	自家処理		
古紙	新聞	67			67	447	785				29		1,261	
	折込広告	36			36	241	423				15		678	
	雑誌・本	434	5		439	1,116	998						2,114	
	段ボール	301	2		303	2,823	1,141						3,964	
	紙パック	142			142		2	13		17			32	
	雑がみ	2,782	2		2,784	297	0						297	
衣類・布類		1,254	1		1,255		25	156					181	
びん・缶・ペットボトル	アルミ	4	0		5	262	51			2			315	
	スチール	13	5		18	245	3			1			249	
	スプレー缶	2	6		8	13							13	
	生きびん					39	1			2			42	
	雑びん	9	14		22	2,371				6			2,377	
	ペットボトル	115	0		115	979	7			18			1,004	
容器包装プラスチック	ペットボトルキャップ	49	0		49			1					1	
	発泡スチロール食品トレイ	66			66			6		14			20	
	プラスチック製ボトル容器	393	1		394			3					3	
その他資源	インクカートリッジ	6	0		6			1		1			1	
	蛍光管	3	2		4	16		3		1			19	
	乾電池	17	8		25	24		9		3			35	
	水銀使用計器類		0		0			0					0	
	粗大ごみ				1,290	1,290				402				402
その他	生ごみ	7,173	4		7,177							62	62	
	木・草類	345	6		352							16	16	

（注）「0」は、0.5未満のため端数処理で「0」と表記している。

(4) 家庭系の品目別の資源化割合

品目別の資源化量を、ごみ量と資源化量の合計で除して推計した品目別の資源化割合を図表6-2-5に示す。

新聞、折込広告、雑誌・本、段ボール、アルミ、スチール、生きびん、雑びん、ペットボトル、蛍光管については、資源化割合が82.6～100.0%とほとんどが資源化され、区民にリサイクルが定着していると考えられる。一方で、古紙の中で紙パックと雑がみは資源化割合が低く、特に雑がみはごみとして捨てられている量が2,784tと推計されることから、資源化の余地が大きい。

図表6-2-5 品目別の資源化割合

		単位 (t/年)			
		ごみ量	資源化量	合計	品目別の資源化割合
古紙	新聞	67	1,261	1,328	95.0%
	折込広告	36	678	714	95.0%
	雑誌・本	439	2,114	2,553	82.8%
	段ボール	303	3,964	4,267	92.9%
	紙パック	142	32	174	18.2%
	雑がみ	2,784	297	3,081	9.6%
衣類・布類		1,255	181	1,436	12.6%
びん・缶・ペットボトル	アルミ	5	315	320	98.6%
	スチール	18	249	267	93.1%
	スプレー缶	8	13	21	61.0%
	生きびん		42	42	100.0%
	雑びん	22	2,377	2,399	99.1%
	ペットボトル	115	1,004	1,119	89.7%
容器包装プラスチック	ペットボトルキャップ	49	1	50	1.3%
	発泡スチロール食品トレイ	66	20	86	22.7%
	プラスチック製ボトル容器	394	3	397	0.8%
その他資源	インクカートリッジ	6	1	7	19.7%
	蛍光管	4	19	23	82.6%
	乾電池	25	35	60	58.9%
	水銀使用計器類	0	0	0	55.0%
粗大ごみ		1,290	402	1,692	23.8%
その他	生ごみ	7,177	62	7,239	0.9%
	木・草類	352	16	368	4.5%

(注) 「0」は、0.5未満のため端数処理で「0」と表記している。

6-3 事業系ごみ・資源量

(1) 事業用大規模・中規模建築物

区では、事業用大規模建築物（3,000㎡以上）及び事業用中規模建築物（1,000㎡以上3,000㎡未満）に対して、再利用計画書の提出を義務付けている。令和5年度の再利用計画書の集計結果を図表6-3-1に示す。

図表6-3-1 事業用大規模・中規模建築物の再利用計画書の集計結果（令和5年度）

ごみの種類		単位 (t/年)					
		大規模		中規模		合計	
		処分量	再利用率	処分量	再利用率	処分量	再利用率
可燃物	合計	10,423	8,816	2,034	1,888	12,457	10,704
可燃物	紙類計	7,033	7,730	1,358	1,790	8,391	9,520
	紙類						
	コピー・OA用紙	20	484	18	121	37	605
	機密文書	38	902	5	70	43	972
	雑誌・パンフレット・色つき紙	10	1,539	6	234	16	1,773
	新聞紙・折込ちらし	1	243	2	57	4	300
	段ボール	4	2,679	6	931	10	3,610
	ミックスペーパー	43	1,649	36	283	79	1,933
	その他紙類	6,918	234	1,285	94	8,203	328
厨芥（茶殻、残飯等のごみ）		2,504	1,004	561	79	3,065	1,082
木・草・繊維等		886	83	114	19	1,001	102
不燃物・焼却不適合	合計	2,013	5,992	220	1,117	2,234	7,109
不燃物・焼却不適合	飲料用びん	1	394	1	39	3	433
	飲料用缶	1	504	6	119	7	623
	ペットボトル	8	1,034	10	211	17	1,245
	食用油	2	118	1	17	3	135
	その他	2,002	3,942	202	731	2,204	4,672
特定の事業活動に伴う可燃物		187	209	14	47	201	256
総合計		12,623	15,017	2,268	3,052	14,892	18,069

(2) 小規模事業所

従業者数20人以下の事業所を対象に行った事業所アンケート調査の業種、従業員数、ごみ・資源の処理方法（問9）、ごみ・資源の発生量（問10）を用いて、事業系ごみ・資源量を推計する。

- ①ごみ・資源の処理方法（問9）、ごみ・資源の発生量（問10）のすべてに回答している調査票を抽出する。
- ②業種別・従業員数別の18分類（業種別6分類×従業員数別3分類）ごとに、品目別・処理方法別のごみ・資源の量と従業員数の累積値を算定する。ごみ・資源の量の累積値を従業員数の累積値で除すことで、属性別の1日1人当たりの品目別・処理方法別のごみ・資源の量を推計する。
 その際、ごみ・資源の量は、選択肢の中間値（例えば、『500g以上1kg未満』ならば750g）に換算して推計した。
- ③ ②で推計した量に、文京区の業種別・従業員数別の従業員数を乗じて、年間のごみ・資源量を推計する。

- ④18分類すべて③で推計した値を累積することで、文京区の事業系のごみ・資源のフローを推計する。
- ⑤持込ごみ量は、令和5年度実績値の17,863tから、事業用大規模・中規模建築物からの持込ごみ量12,658tを差し引いた5,205tで補正する。
- ⑥可燃ごみ量と不燃ごみ量は図表6-1-2の推計値を用いて補正する。

上記方法により推計した小規模事業所のごみ・資源量の推計を図表6-3-2に示す。

図表6-3-2 小規模事業所のごみ・資源量の推計

単位 (t/年)				
	持込ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	再利用率
新聞紙・折込チラシ	156	764	0	110
雑誌・パンフレット	201	392	0	277
段ボール	407	705	0	1,561
コピー・OA用紙	416	726	0	269
その他リサイクル可能な紙	299	355	0	623
生ごみ	2,528	7,145	0	14
その他可燃物	615	2,003	0	16
飲料用びん類	90	0	58	150
飲料用缶類	73	0	58	39
ペットボトル	82	155	0	140
プラスチック	253	874	0	106
その他不燃物	85	0	316	113
合計	5,205	13,120	432	3,418

(3) 推計結果

事業用建築物再利用計画書と本推計の分別区分が異なるため、再利用計画書の品目を本推計に合わせて図表6-3-3のように統合した。

図表6-3-3 分別区分の統合

分別区分	
事業用大規模中規模建築物	本推計
コピー・OA用紙	コピー・OA用紙
機密文書	コピー・OA用紙
雑誌・パンフレット・色つき紙	雑誌・パンフレット
新聞紙・折込ちらし	新聞紙・折込チラシ
段ボール	段ボール
ミックスペーパー	その他リサイクル可能な紙
その他紙類	その他可燃物
厨芥（茶殻、残飯等のごみ）	生ごみ
木・草・繊維等	その他可燃物
飲料用びん	飲料用びん類
飲料用缶	飲料用缶類
ペットボトル	ペットボトル
食用油	その他可燃物
その他	その他不燃物
特定の事業活動に伴う可燃物	その他可燃物

推計結果を図表6－3－4に示す。

図表6－3－4 事業系ごみ・資源量の推計

単位 (t/年)

	大規模・中規模建築物		小規模事業所			
	持込ごみ	再利用率	持込ごみ	区収集 可燃ごみ	区収集 不燃ごみ	再利用率
新聞紙・折込チラシ	4	300	156	764	0	110
雑誌・パンフレット	16	1,773	201	392	0	277
段ボール	10	3,610	407	705	0	1,561
コピー・OA用紙	80	1,576	416	726	0	269
その他リサイクル可能な紙	79	1,933	299	355	0	623
生ごみ	3,065	1,082	2,528	7,145	0	14
その他可燃物	9,408	821	615	2,003	0	16
飲料用びん類	3	433	90	0	58	150
飲料用缶類	7	623	73	0	58	39
ペットボトル	17	1,245	82	155	0	140
プラスチック	0	0	253	874	0	106
その他不燃物	2,204	4,672	85	0	316	113
合計	14,892	18,069	5,205	13,120	432	3,418

	持込ごみ	区収集 可燃ごみ	区収集 不燃ごみ	再利用率
新聞紙・折込チラシ	160	764	0	410
雑誌・パンフレット	216	392	0	2,050
段ボール	416	705	0	5,171
コピー・OA用紙	496	726	0	1,845
その他リサイクル可能な紙	379	355	0	2,556
生ごみ	5,592	7,145	0	1,096
その他可燃物	10,023	2,003	0	836
飲料用びん類	93	0	58	583
飲料用缶類	81	0	58	663
ペットボトル	100	155	0	1,385
プラスチック	253	874	0	106
その他不燃物	2,288	0	316	4,785
合計	20,097	13,120	432	21,487